主題：神の建造の内在的な構成を知り経験する

メッセージ　4

ソロモンにまさる者としてのキリスト、ダビデの子を知り経験する（1）
キリストはご自身をわたしたちの中に建造することによって
神の家としての召会を建造する

聖書：サムエル下 7:12-14 前半．マタイ 12:42．16:18．Ｉコリント 1:30．エペソ 3:16-19

Ⅰ．サムエル下第７章12節から14節前半は大いなる預言を伝えますが、この預言は予表を通して明らかに示されます。それは予表における預言です――マタイ 1:1．16:18。

Ⅱ．ソロモンが宮を建てることは、ダビデに与えられた約束にしたがっていました――サムエル下 7:12-13．列王上 5:5：

Ａ．主の御名のために家を建てることで、ソロモンはすべてのことを、彼の父ダビデの指示と案配にしたがって行ないました。

Ｂ．宮はシオンの山の地に建てられ、シオンの山はモリヤの山と呼ばれました。そこでアブラハムはイサクをささげ、ダビデは彼の犠牲をエホバにささげました――創 22:2．歴代上 21:18 ― 22:1．歴代下 3:1。

Ｃ．ソロモンは彼の父ダビデ王の命令にしたがって宮を建てました――歴代上 22:6-11。

Ｄ．ソロモンは彼の父ダビデが用意した材料をもって宮を建てました―― 14-16 節。

Ｅ．ソロモンは神がダビデに与えた設計にしたがって宮を建てました―― 28:11-19。

Ⅲ．「見よ、ソロモンにまさるものがここにいる」――マタイ 12:42：

Ａ．神はソロモンに知恵、理解力、広い心を与えました。ソロモンの知恵はエジプトのすべての知恵にまさっていました――列王上 4:29-30：

１．キリストはダビデの子として王であり、ソロモンにまさります。彼は真のソロモンであって、知恵の言葉を語ります―― 3:12, 28．5:12．10:23-24。

２．知恵はキリストです――Ｉコリント 1:24, 30．2:6-7．参照、1:20-22．2:4-5, 13．3:19．サムエル下 15:31．16:23．ヤコブ 1:5．3:13-17：

ａ．キリストが行なったことは何であれ、ご自身である神の知恵によってなされました。

ｂ．この知恵は彼の賢明な働き、賢明な行為によって義とされ、立証されました――マタイ 11:19 後半。

３．キリストは召会を建てるとき、知恵の言葉を語ります―― 16:18。

４．新約全体は、キリストが個人的にも団体的にも語った知恵の言葉です――ヘブル 1:1-2．Ｉコリント 12:12。

５．キリストはわたしたちに至る神からの知恵です。これはわたしたちの経験において、神からわたしたちに至る知恵としてのキリストの伝達があることを示します―― 1:30。

６．わたしたちは肉の知恵をもって召会を建てようとして、神の宮を破壊してはなりません。肉の知恵は無にもたらされます―― 3:17-20．2:6．1:19．Ⅱコリント 1:12．民 13:22 後半．イザヤ 19:11, 13。

７．召会がキリストの中で、キリストをもって建造されるとき、神は彼の敵を恥じ入

らせることができます。なぜならその時、神は天上にある支配たちや権威たちに、神の多種多様な知恵を知らせる根拠を持つからです――エペソ 3:10。

B．「彼がわたしの名のために家を建て」――サムエル下 7:13 前半：

1．キリストが、実際における神の家、神の宮を建てる方です――マタイ 16:18．Ⅰテモテ 3:15．エペソ 2:21。

2．キリストのからだまた神の家としての召会の建造は、神を人の中に、また人を神の中に建造することによります。すなわち、神聖な要素を人の要素の中に構成し、人の要素を神聖な要素の中に構成することによります――ヨハネ 14:20．15:4。

3．召会の建造は、キリストがわたしたちの心の中深くにご自身のホームを造ることにより、彼がご自身をわたしたちの中に建造し、わたしたちの心、わたしたちの内在的な構成を彼のホームとすることによります――エペソ 3:17 前半：

a．わたしたちは、神がキリストをわたしたちの内在的な構成要素の中に建造し、わたしたちの全存在がキリストで再構成されることを必要とします。

b．キリストが召会を建造するのは、ご自身をわたしたちの中に建造することによります。すなわち、わたしたちの霊の中に入り、ご自身をわたしたちの霊から思い、感情、意志の中に広げ、わたしたちの全存在を占有することによります――17 節前半。

c．わたしたちの心はわたしたちの内側の各部分の総合計、内なる存在の中心、わたしたちの傾向、愛情、喜び、願望に関する代表ですから、キリストはわたしたちの心の中にご自身のホームを造るとき、わたしたちの内側の全存在を制御し、ご自身をもって内側のあらゆる部分を供給し、増強します。

4．キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造るとき、わたしたちは満たされて神の全豊満へと至ります。この豊満は召会、キリストのからだであり、三一の神の団体の表現です――19 節。

5．キリストに心の中にご自身のホームを造っていただくなら、わたしたちは三一の神で満たされて、彼の完全な表現となるに至ります。

6．真の召会生活は、キリストが個人的にわたしたちの心の中にご自身のホームを造った結果です――17 節前半．4:16：

a．召会の内容は、わたしたちの中に造り込まれたキリストです。

b．からだの生活の実際は、内住のキリストの内なる経験です。ですから、キリストのからだの実際を持とうとするなら、キリストにわたしたちの心の中にご自身のホームを造っていただかなければなりません――16 節。

7．キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造り、わたしたちの存在の内なる部分を占有することができるとき、わたしたちは聖徒たちと共に建造されることができます――2:21-22。

8．召会の建造に関するマタイ第 16 章 18 節のキリストの言葉が成就されるために、召会は、多くの聖徒たちがキリストに、彼らの心の中深くにご自身のホームを造っていただき、彼らの内なる全存在を所有し、占有し、浸透していただく状態に入らなければなりません。

©2006 Living Stream Ministry